2026
令和８年
11月号

広報 TAKKO たっこ





第41回田子町にんにくとべごまつり

10月３日・４日、創遊村２２９スキーランドで第41回田子町にんにくとべごまつりが開催されました。詳しくは２・３ページをご覧ください。

[CONTENTS]

●今月の話題…… 2
第41回にんにくとべごまつり
●トピックス…… 4
田子中学校地域学研究発表会
たっこにんにく共進会審査会　ほか
●お知らせ…… 6
●公民館情報…… 10
令和８年度田子ひとくるめゃ文化祭　ほか
●図書館情報…… 11
静かだけど、冒険中。 第80回読書週間
●情報スクランブル…… 12
学校の話題　田子幼稚園　ほか

Takko Town
AOMORI・JAPAN

the most beautiful villages in japan

第41回 にんにくべごまつり

Takko Garlic & Beef Festival 2026


恒例の田子牛丸焼き

10月3日、4日の2日間、創遊村229スキーランド特設会場で「第41回にんにくとべごまつり」が開催され、町内外から多くの来場者が訪れました。

田子町を代表する「たっこにんにく」と「田子牛」を一度に楽しめる町最大のイベント。会場では、田子牛の丸焼きをはじめ、バーベキューや町の特産品・加工品などが販売され、田子の「うまいもの」を求める人でにぎわいました。名物の田子牛の丸焼きでは、焼きたての肉を味わおうと多くの人が列を作りました。また、バーベキュー会場では、家族や友人同士で田子牛やにんにくを味わいながら、会話を楽しむ姿が見られました。


りんご娘スペシャルステージ

3日に行われた歓迎セレモニーでは、にんにくとべごまつり実行委員会の稲村知己会長が「今回、41回目となるにんにくとべごまつりを開催することができましたのも、地域の皆様をはじめ、関係団体、協賛企業など、多くの皆様のお力添えがあってこそであり、心より感謝申し上げます。また、お忙しい中ご来場いただきました来賓の皆様、そして、遠く海を越えた姉妹都市・ギルロイ市からお越しいただいた皆様に、厚くお礼申し上げます。皆様には田子町自慢のにんにくと田子牛を存分に味わい、まつりをお楽しみいただければと思います」とあいさつを述べました。


ガーリックレディとゲストのみなさん

ステージでは、恒例の「世界にんにくとばし大会」が行われ、参加者がにんにくを口からとばして飛距離を競いました。会場からは大きな声援が送られ、熱戦を楽しむ観客で盛り上がりました。このほか、田子神楽やナニャドヤラ、歌謡ショーなども披露され、田子町の伝統文化や多彩なステージを楽しむことができました。さらに、今年は「りんご娘」によるスペシャルステージも開催されました。ステージに登場したりんご娘は、息の合ったパフォーマンスと明るい笑顔で会場を盛り上げ、観客も手拍子や声援で応えました。

食、伝統文化、ステージイベント、そして町内外・海外との交流など、田子町の魅力が詰まった2日間となりました。イベントは2日間で約1万3千人の来場者数となり、会場は田子の味覚と魅力を楽しむ人々で大いににぎわいました。


多くの来場者でにぎわう会場

千葉県多古町　来町

文化観光交流施設みろく館で行われた表敬訪問では、多古町の菅澤行男教育長から「多古町の職員一同、今回の訪問を楽しみにしてまいりました。交流を通じて、これまで以上に互いの協力関係を深めていきたいと思っています。田子町と多古町が、ともに幸多き町、『多幸町』になることを願っています。」と、ユーモアを交えたあいさつが述べられました。その後の交流会では、両町からそれぞれギフトを贈り合うほか、多古町の「ふるさと多古町あじさい祭り」に田子町が訪問した際の思い出や、両町の取り組みについての話で盛り上がりました。




べごまつりでは、地元特産品のＰＲとして、多古町産コシヒカリの「多古米」やさつま芋の「紅あずま」、「シルクスイート」などが出品され、全ての特産品が完売するなど大好評のうちに終了しました。また、まつりの合間に、創遊村の古民家でせんべい焼きを体験していただき、田子町の魅力に触れてもらう機会となりました。




ギルロイ市・多古町歓迎会



ガーリックセンターで行われたギルロイ市・多古町歓迎会では、第３代国際交流推進員を務めたヘザーさんご夫妻、初代外国語指導助手（ＡＬＴ）のゲーリーさんご夫妻のほか、ご友人も参加し歓迎会が行われました。歓迎会では、ギルロイ市と多古町の紹介映像を鑑賞しながら歓談や、ギルロイ市のゲストに向けて多古町より記念品が贈られるなど、和やかな雰囲気の中で親睦を深めました。




田子牛をおいしそうに頬張る様子


田子牛の丸焼きを待つ来場者の列



園児たちのかわいらしい発表


とばせ！ 世界にんにくとばし大会


世界にんにくとばし大会チャンピオン

田子中学校地域学研究発表会（※写真1）

9月15日、田子中学校で地域学研究発表会が開催され、3年生が地域について調べ、考えた成果を発表しました。これは、総合学習として、生徒が身近な地域を題材にテーマを設定し、地域の課題や特色を明らかにするとともに、プレゼンテーション資料を用いて発表することにより、情報収集力や情報発信能力を高めることを目的として実施されました。

当日は、姉妹都市との交流や、商業施設・公共施設、交通機関の設置について調べたグループのほか、空き家対策、にんにくに関する知識、田舎ならではの良さ、鳥獣害対策など、さまざまなテーマについて発表が行われました。生徒たちは、調べた内容を写真や資料などを交えて分かりやすくまとめ、それぞれの視点から地域の現状や課題、魅力について発表しました。

今回の学習を通して、生徒たちは地域についての理解を深めるとともに、田子町の将来について考える機会となりました。

居場所カフェいろどり（※写真2）

9月18日、みろく館で「居場所カフェいろどり」が開催されました。この事業は、主に障害者手帳をお持ちの方を対象に、障害福祉サービスを利用していない方や利用を中断している方などが、少しでも家の外に出て、さまざまな人と触れ合い、交流することを目的に令和6年10月から実施しています。

今回は八戸市の「障害者相談・活動支援センターぴあみなと」のスタッフ協力のもと、木の実などを利用した秋のリースづくりを行いました。参加者は、それぞれ工夫を凝らしながら飾りつけし、リースを完成させました。完成後は、お菓子を食べながら、リースづくりの感想や普段の出来事について談笑し、ゆったりとした時間を過ごしました。

「居場所カフェいろどり」では、毎月第3金曜日の午前10時から正午まで、みろく館で活動しています。創作活動のほか、ボッチャなど誰でも参加できるスポーツ、熱中症対策に関する勉強会、たこ焼きパーティなど、さまざまな活動を行っています。また、専門的な資格を持つスタッフも参加し、相談にも対応しています。参加・見学を希望する方、活動を一緒に盛り上げてくださるスタッフも募集しています。興味のある方はお気軽に役場住民課までお問合せください。

秋の全国交通安全運動三町合同総決起大会及び交通安全パレード（※写真3）

9月18日、令和8年秋の全国交通安全運動三町合同総決起大会が、田子町中央公民館ホールで行われました。これは、町と三戸地区交通安全協会（八木田憲司会長）が主催し開催したもので、会場には三戸町・田子町・南部町の交通安全関係団体から約80人が集まりました。

大会では、はじめに交通事故犠牲者に黙祷を捧げた



（写真1）調べたテーマについて発表する生徒


（写真2）参加者同士の談笑の様子

後、交通安全メッセージが山本晴美町長へ伝達されました。主催者を代表して山本町長と三戸地区交通安全協会の八木田会長があいさつし、交通事故防止に向けた取り組みの重要性を呼び掛けました。また、大会宣言では町交通安全母の会連合会の堀川さやか会長から、交通事故のない住みよい地域の実現に向けて、子どもと高齢者の安全確保、飲酒運転の根絶などについて宣言されました。

大会終了後には、たっこ子ども園と田子幼稚園の園児たちも参加し、交通安全パレードが実施されました。参加者は交通安全ののぼり旗などを手に、役場周辺をパレードしました。

たっこにんにく共進会審査会（※写真4）

9月25日、役場会議室で令和8年度たっこにんにく共進会審査会が行われました。これは、たっこにんにくブランドの産地維持・拡大に向けて、栽培技術のレベルアップと高品質安定生産を推進し、たっこにんにくの更なるPRを目的に実施されています。

審査会では、JA八戸にんにく専門部会田子支部長など審査員6名が、出品された「たっこにんにく」28点を表皮の色や形状、大きさ、とうの抜け、バランスなどの項目に沿って審査し、最優秀賞1点、優秀賞2点、優良賞3点を選びました。

審査を行った青森県産業技術センター野菜研究所の前嶋敦夫さんは、「今年のにんにくの球の状態を見ると、乾燥が続いたことにより球肥大がうまくいかず、粒の揃いに非常に苦労したように見られる。そんな中、品質の高いものを出品しているところを見ると、にんにく農家さんの『たっこブランド』に対する生産技術の高さが伺える」と講評を述べました。

入賞した6点は、10月31日、11月1日に開催される田子ひとくるめぇ文化祭で展示される予定です。

クリストファー高校姉妹都市クラブとのクッキング交流会（※写真5）

9月26日、みろく館でギルロイ市のクリストファー高校姉妹都市クラブの生徒とオンラインでクッキング交流会が行われました。これは、同クラブ担当教員のソーニャ・モーリーさんからのお声がけで、英語でのコミュニケーションやアメリカの文化・家庭生活に触れてもらうことを目的に開催されたものです。

交流会では、田子中学校の2年生の生徒が高校生に教えてもらいながらブラウニー作りに挑戦しました。中学生は、モニター越しに映るギルロイ市の様子が、日本の家庭と違うことにとても驚いた様子で、「炊飯器はありますか?」「冷蔵庫を見せてください」など、次々と質問とリクエストを出し、コミュニケーションを取っていました。また、高校生からは、学校生活や日本の好きな食べ物について紹介され、焼き上がったブラウニーを味わいながら、食文化や日常生活の違いを知り、互いをより身近に感じる楽しい交流となりました。



（写真3）パレードする園児たち


（写真4）にんにくの状態を確認する審査員


（写真5）オンラインで交流する生徒たち

森林環境譲与税の使途の公表について

森林環境譲与税の使途について、「森林環境税及び森林環境贈与税に関する法律（平成31年３月29日法律第３号）」第34条第３項の規定に基づき、次のように公表します。

◎令和７年度における田子町の使途について

森林経営管理システム保守及び林地台帳等のシステムデータ更新及びシステムバージョンアップ等を行い、また森林所有者の意向調査後の現況調査結果を委託希望者へ通知しました。

さらに、青森県の造林補助を受け実施する造林、保育作業に対し、経費の上乗せ補助を行い森林整備を進めるとともに、林業新規就労者の確保のため林業新規就労者支援並びに林道等の刈払いなどを実施しました。

○森林経営管理事業　14，114千円



なお、森林経営管理法に基づく森林整備等に備えるために、「田子町森林環境譲与税基金（令和元年12月創設）」に下記の金額を積み立てしました。

○森林環境譲与税基金積立金　38，289千円

※事業充当額14，114千円は「森林環境譲与税基金」を取り崩して対応しています。

問役場産業振興課（大橋）☎20−7115

令和９年度田子町奨学資金“奨学生募集”

町では、経済的理由により就学が困難な生徒・学生、学習に意欲的な生徒・学生を応援するため、奨学資金事業を実施しています。



現在、奨学生を募集しており、大学等入学対象の高校３年生の皆さんには案内書を発送済です。

例として、大学に進学の場合、月額５万円が貸与されます。また、入学時の費用負担を支援するため、入学準備金として活用する制度もあります。

なお、高校進学を目指す中学生や、既に高校を卒業している人、現在大学等に在学中の方も対象となります。

ご希望の方には、提出書類や詳しい内容を載せた案内をお渡ししますので、下記までお問い合わせください。

▼申込期限　11月27日（金）

問田子町教育委員会教育課学務グループ（田中）
☎20−7072

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

◆う〜ん、難しいっ。



大村優太隊員です。大玉トマトの栽培を続けておりますが、良いものを作り続けるというのはやっぱり難しいですね。雨の日が続いたり、急に暑くなったりといった天候の変化や管理の不適切さなど、様々な要因があるかと思いますが、主に葉っぱの病気と玉の割れに悩まされています。この時期にどれだけ出荷できるかがカギになるかと思いますので、対策が必要だと強く感じます。今もトマトはなっていますが、なかなか赤くなりません！ 難しい！ でも奥深さを感じて楽しさもあります。

◆全国からの学生とべごまつりブース出展しました！



吉村悠司隊員です。にんにくとべごまつりに合わせ、学生向けツアーイベントの第２回KADARUツアーを実施しました！ 仙台や大阪などから学生５名が参加し、オンラインで企画を重ねた「にんにくとべごまつり」での出展では、消しゴムハンコを活用したハンカチづくりに35組、交流ブースに38組が参加し、べごまつりにおいて子ども向け体験や交流企画への需要を見つけることができました！

たくさんの学生を町につなぎ、新しい視点を町に入れていきたいなと思いました！

◆ソフトボールで広がる田子暮らし



こんにちは！ 大西隊員です。最近は仕事中心の毎日で運動不足を感じていましたが、休日にソフトボールを通して地域の皆さんと一緒に体を動かしています。初心者から上級者まで、町内外を問わずさまざまな人が集まり、楽しく汗を流しています。

田子町の豊かな自然の中でみんなと声を掛け合いながら体を動かすのはとても気持ちがよく、交流の輪が広がるのもうれしいところです。移住して２年、こうした休日の時間も大切にしながら、田子町での暮らしを楽しんでいます。

◆田子神楽を披露しました！



川原隊員です。今月は田子神楽の「鶏舞」を、みろくの郷とみろく苑の夏祭りで披露しました！ 私は今年度から田子神楽保存会に入り、鶏舞を練習するのは初めてだったのですが、練習を重ねる中で、囃子の華やかさや舞のしなやかさ、全体の構成、一つひとつの動きに込められた意味など、改めて昔から受け継がれてきた田子神楽の魅力を身をもって実感しました。

自分もこの歴史ある素晴らしい伝統芸能を、これからも残していけるよう頑張りたいと思います！

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

令和９年度　幼稚園・保育園・こども園利用申込みが始まるよ♪

令和９年４月１日からの入園児童を募集します。

▼施設種別・名称

施設種別	施設名	募集人数
幼稚園	田子幼稚園	30名
認定こども園	たっここども園	105名

▼受付期間

11月２日（月）～11月30日（月）※ 期限厳守

※ただし、新年度途中での入園も可能ですので、その場合はお問い合わせください。

▼申込書配置・受付場所

施設名	申込書配置場所	申込書受付場所
田子幼稚園	田子幼稚園 教育委員会教育課 役場住民課	田子幼稚園 役場住民課
たっここども園	役場住民課 たっここども園	役場住民課 たっここども園 （教育部分のみ）
町外の施設	役場住民課	役場住民課

《田子幼稚園について》

▼対象　５歳児のみ（令和３年４月２日～令和４年４月１日までに生まれた子）

※ 現在、在園している方は手続き不要です。

▼教育時間　満３歳児・３歳児　午前９時～午後１時

４・５歳児　午前９時～午後３時

▼預かり保育

【午前】午前７時30分～教育時間開始前まで

【午後】教育時間終了後～午後６時30分まで

（月曜日～金曜日　長期休業中の平日）

▼入園料保育料　無料

▼給食費　１食260円ですが、町の要綱に基づき、保護者の所得などにより利用者で異なります。給食費軽減事業は全員が対象となり、年度末に１／３の補助を受けることができます。（変更になる場合があります。）

《認定こども園について》

▼対象　令和９年４月１日現在、満６カ月以上で満５歳以下の子　※ 現在入園していて、引き続き入園を希望する場合も申込が必要です。

▼入園申込に必要なもの

①支給認定申請書兼保育利用申込書（町指定のもの）

②保護者の就労（予定）証明書、就労状況申立書（農業・自営業等）、就労誓約書（求職活動中）等

※ 就労宣誓書等の場合、後日聞き取り調査があります。

③ひとり親世帯の場合は、ひとり親家庭等医療費受給資格証または児童扶養手当証書、障がい者（児）同居の場合は、手帳・証書または障害基礎年金等の受給を証するもの。

▼保育料　国の基準に基づき、町で決定します。令和９年４月～８月分の保育料は令和８年度町民税額から算定し、令和９年９月～令和10年３月分の保育料は令和９年度町民税から算定します。

なお、第１子は１／２の助成、第２子以降は全額助成を受けることができます。（第１子・第２子の数え方については、18歳を迎えた年の３月31日までのお子さんを年齢順に数えます。）



▼給食費　満３歳児以上の子どもの給食費（主食費及び副食費）は利用者実費負担となります。なお、第１子は１／２の助成、第２子以降は全額助成を受けることができます。（第１子・第２子の数え方は保育料と同じです。）

▼備考　提供する保育内容は変更する場合があります。

問 田子幼稚園（大向）☎32－2340

問 役場住民課子育て定住移住支援室（大下・梅内）☎23－0678



●広報たっこでは、皆様からの情報提供をお待ちしています。紙面に掲載可能な行事などありましたら、下記までご連絡ください。

役場政策推進課 ☎20－7127

10月は「年次有給休暇取得促進期間」です

10月は「年次有給休暇取得促進期間」です。年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに取り組みましょう。

詳しくは、「年次有給休暇取得促進特設サイト」をご覧いただくか、青森労働局雇用環境・均等室にお問い合わせください。

くるみん認定、えるぼし認定企業のご紹介（令和８年度）

（１）くるみん認定とは？

次世代育成支援対策推進法に基づき、行動計画の目標を達成した等一定の要件を満たした企業は、「子育てサポート企業」として、認定（くるみん認定）を受けることができます。

くるみん認定

（２）えるぼし認定とは？

女性活躍推進法に基づき、女性の活躍推進に関する取り組みの実施状況が優良である等一定の要件を満たした企業は、「女性が活躍する企業」として、認定（えるぼし認定）を受けることができます。

えるぼし認定

詳細は、青森労働局ホームページをご参照ください（キーワード検索も可能）。

パートタイム・有期雇用労働者に関するルールが変わります

パートタイム・有期雇用労働者の待遇改善を進めるため、「同一労働同一賃金」に関する施行規則と告示が改正されます。〈令和８年10月１日施行・適用〉

主な改正事項は以下のとおりです。

▽雇い入れ時の労働条件明示事項の追加（省令）
▽同一労働同一賃金ガイドラインの改正（告示）
▽雇用管理の改善等に関する措置内容の改正（告示）

問青森労働局雇用環境・均等室☎017−734−6651

宮下知事と対話しよう！「＃あおばな」実施団体募集

宮下知事が出向いて県民の皆さまの声をお聴きする、県民対話集会「＃あおばな」の実施団体を募集します。

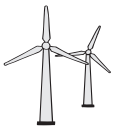
▼対　　象　県内所在の10名程度の参加者が見込まれる団体等
▼募集期間　11月16日（月）～11月30日（月）
▼実施期間　１月20日（水）～３月21日（日）
▼応募方法　専用応募フォームから申込

問青森県総務部広報広聴課
☎017−734−9138

（仮称）三戸風力発電事業環境影響評価準備書の縦覧及び説明会開催のお知らせ

「（仮称）三戸風力発電事業」について、環境影響評価の調査、予測及び評価の結果をとりまとめた「環境影響評価準備書」を以下のとおり縦覧するとともに、説明会を開催いたします。

▼事業名称　（仮称）三戸風力発電事業
▼事業者　三戸風力合同会社
▼事業の種類　陸上風力発電
▼対象事業実施区域　三戸町、新郷村及び田子町
▼縦覧場所　役場住民課住民環境グループ
▼インターネットによる公表
https://venaenergy.co.jp/8221



▼縦覧及び意見書受付期間
10月30日（金）～12月14日（月）

※環境の保全の見地からのご意見をお持ちの方は、書面に住所・氏名・意見（意見の理由を含む）をご記入のうえ、意見書受付期間終了日までに、縦覧場所に備え付けの意見書箱にご投函いただくか、下記までご郵送ください（当日消印有効）。

〈郵送先〉〒105-6309 東京都港区虎ノ門一丁目23番1号
虎ノ門ヒルズ森タワー9F　三戸風力合同会社
☎03−6452−9777

▼説明会　11月15日（日）午後６時30分～８時
田子町中央公民館

労働委員会委員による労働相談会

労働者と事業者との間に生じた労働問題（解雇・賃金引き下げ・長時間労働・パワハラなど）について、青森県労働委員会委員が相談に応じます。

▼開催日時及び場所

開催日	時間	場所
11月10日（火）	13時30分～15時30分	青森県労働委員会（東奥日報新町ビル４階）
11月15日（日）	10時～12時	
12月８日（火）	13時30分～15時30分	
12月20日（日）	10時～12時	



▼対象者　県内の労働者・事業主
▼対応者　青森県労働委員会委員

・青森県労働委員会とは……青森県の行政機関の一つ。労働問題について専門的知識を持つ、公益委員（弁護士等）、労働者委員（労働組合役員等）・使用者委員（会社経営者等）で構成されており、中立・公正な立場で労働問題を解決する。

▼その他　費用無料、秘密厳守、随時受付（予約優先）

問青森県労働委員会事務局
☎017−734−9832　FAX017−734−8311
https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/roi/roi-sodankai.html

事業主の皆様へ 従業員の個人住民税は「特別徴収」が義務づけられています

所得税の源泉徴収義務がある事業主の方は、個人住民税についても事業主が従業員に代わり毎月支払う給与から税額を引き去り（天引き）して納める「特別徴収」が義務づけられています。

事業主の方は、対象となる従業員の分について、来年１月末までに、給与支払報告書を「特別徴収」として町に提出してください。

県と町では、個人住民税の特別徴収制度の周知と徹底に取り組んでいます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

▼対象　前年中に給与の支払いを受け、かつ当年の４月１日において給与の支払いを受けている従業員

問役場税務課税務グループ（加藤）☎20−7112
問青森県三八県税事務所納税管理課
☎0178−27−4455

子育てサポーターを募集します（養成講習会開催）

▼内容　子どもの預かりや送迎などの育児の援助を行える有償ボランティア（提供会員）を募集
▼日時　11月30日（月）、12月11日（金）、16日（水）
▼時間　各日午前10時〜午後３時
▼対象　八戸市・三戸郡・おいらせ町在住の方。
※ 性別・資格不問
▼費用　無料
▼場所　八戸市総合福祉会館５階



※ 詳しくはお問合せください
▼申込・問い合わせ先
八戸市ファミリーサポートセンター
☎0178−71−2750　FAX0178−71−2751

フィッシング詐欺に注意！

県消費生活センターからのお知らせです。

最近、クレジットカード会社を騙り、「ポイントが失効する」などと不安をあおり偽サイトへ誘導するフィッシング詐欺の相談が増加しています。入力したカード情報やパスワードが盗まれ、高額利用される被害が出ているため注意が必要です。

実在する企業のメールやショートメッセージが届いても、記載されているＵＲＬにはアクセスせず、事前にブックマークした正規サイトや公式アプリからアクセスするようにしましょう。また、ＩＤやパスワードの使い回しは非常に危険です。万が一、情報を盗まれると、複数のサービスを乗っ取られ、被害が大きくなるので、ＩＤやパスワードは使い回さないようにしましょう。携帯電話会社が提供するセキュリティ設定を利用し、偽のメッセージが届きにくい設定にしておくことも大切です。

◎青森県消費生活センター
青森市中央３−20−30　県民福祉プラザ５階

おかしいな、困ったと思ったら　いやや
消費者ホットライン（局番なし）☎**188**へすぐ相談！
（お近くの消費生活センターにつながります）

借金に関する相談窓口

相談員が借金の状況をお伺いし、必要に応じて、弁護士等に引継ぎを行います。一人で悩まず、ご相談ください。秘密厳守・無料です。

▼受付時間　月〜金（祝日・年末年始を除く）
午前８時30分〜正午、午後１時〜４時30分
▼相談専用電話　０１７−７７４−６４８８



問東北財務局青森財務事務所　理財課

「令和８年度 子ども・若者と保護者のための相談会」を開催します



「青森県子ども・若者支援地域協議会県南地域ネットワーク会議」による相談会です。学校や将来のこと、家族や仕事のこと、人間関係など、各相談支援機関のスタッフがお話を伺います。

相談時間は50分、相談は無料です。予約は、ＷＥＢ、電話、メール、二次元コードからお願いします。予約なしでも相談ができます。直接会場にお越しください。

▼日時　11月７日（土）正午〜
▼会場　ＹＳアリーナ八戸１階小会議室
（八戸市長根屋内スケート場）
▼ＷＥＢ　https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kodomo/kenmin/goudou-soudankai.html
▼電話　017−734−9226
▼メール　katsuyaku@pref.aomori.lg.jp
▼二次元コード　右のとおり（申込みフォームにリンクします）
▼申込期限　10月30日（金）
▼担当　青森県こども家庭部県民活躍推進課（上野）

■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館（☎20−7070 担当：山市）
または上郷公民館（☎33−1811）までお願いします。

令和８年度田子ひとくるめゃ文化祭

今年も、田子ひとくるめゃ文化祭が中央公民館を主会場に開催されます。

町内各団体の皆さまが日頃の活動の中で制作した作品や、子どもたちの力作が会場を彩るほか、ステージ発表や、さまざまな体験・販売コーナーなど、世代を問わず楽しめる催しが盛りだくさんです。また、各ブースでの体験イベントに参加しスタンプを集めて、豪華景品のあたる抽選会も行われます。

ご家族やお友達と一緒に、ぜひ会場へお越しください。

▽**と　き**　10月31日（土）・11月１日（日）
両日 午前10時～午後３時

▽**ところ**　田子町中央公民館、みろく館、中央コミュニティ広場、農業者トレーニングセンター









第４回歴史講座

９月12日に開催された歴史講座の様子をご紹介いたします。

今回は野外講座として、「南部信行　宮古黒森の神社と神楽」と題して、岩手県宮古市へ行きました。

南部信行に関わりのある、黒森神社と棟札、崎山貝塚縄文の森ミュージアムを見学しました。

町内外からたくさんご参加していただき、大変盛り上がっておりました。

次回講座も多くの方のご参加お待ちしております。





みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

●歴史講座
▽と　き　11月29日（日）午前８時15分～午後７時
▽ところ　一関市
▽内　容　一関市博物館見学
▽参加費　無料
▽持ち物　筆記用具
※11月20日（金）までの申込みが必要です。

●フラワー教室
▽と　き　11月24日（火）午後７時～９時
▽ところ　上郷公民館研修室
▽参加費　3,000円程度
▽内　容　クリスマスアレンジ
※11月16日（月）までの申込みが必要です。





●いけばな講座
▽と　き　11月14日（土）午後６時30分～８時30分
▽ところ　中央公民館研修室
▽参加費　花材代1,000円程度
▽持ち物　花鋏、水入れ用ボウル、タオル等
※11月６日（金）までの申込みが必要です。

※日程や内容を変更する場合があります。講座に関する情報は都度TCVやデータ放送、チラシでお知らせします。

図書館情報

静かだけど、冒険中。
2026・第80回読書週間 10／27～11／9

●「2026貸出ランキング」特集

秋の読書週間です。図書館では昨年９月から今年８月までの約１年間で、貸出の多かった本をランキング形式で38冊紹介します。



昨年の展示の様子

▼小説
- ○一次元の挿し木／松下龍之介
- ○カフネ／阿部暁子
- ○蛍たちの祈り／町田そのこ

▼小説以外
- ○兄の終い／村井理子
- ○ほどよく忘れて生きていく／藤井英子
- ○キッチンに住みたい／サトウユカ

▼郷土資料
- ○山本康子さんの残したい郷土の味 春夏秋冬
- ○青森共和国のオキテ１００カ条

▼児童書
- ○大ピンチずかん３
- ○ぼくのいえ
- ○いちにちおこめ　など



●古雑誌・古本お持ち帰りコーナー

▽**期間**　10月24日（土）から
※ 本がなくなり次第終了します。

▽**対象**　図書館の貸出券をお持ちの中学生以上の方。貸出券がない方は図書館カウンターでお作りください。

▽**内容**　古雑誌は３冊まで、古本は何冊でも差し上げます。職員にお持ちになる冊数を教えてください。

図書館おやすみカレンダー

2026　11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

▼色の濃い日が休館日です。

田子町立図書館（担当：川村）
☎20-7221

11月の図書館行事

▼11／4（水）午前10時
ブックスタート／せせらぎの郷

▼11／18（水）午前10時
セカンドブック／せせらぎの郷

図書館の開館時間
水～土 午前10時～午後６時
日曜日 午前10時～午後４時

図書館休館日
毎週月曜日・火曜日・祝日、
第２・第４木曜日（館内整理日）

新刊案内

●社会
▽戦争犯罪と闘う／国際刑事裁判所は屈しない／赤根智子／329ア

●健康、生活、料理
▽老いのみちしるべ／徳永進／490.4ト
▽肩のけんばん断裂／494.7ウ
▽84歳、現役女医のひとり暮らし／天野恵子／498.3ア
▽暮らしのおへそ42／590ク
▽今夜はなんの魚かな？／たかぎなおこ／596タ

●産業
▽小さい林業で稼ぐコツ３／651チ

●歴史・時代小説
▽風を繍う／針と剣縫箔屋事件帖１／あさのあつこ／913ア
▽ごんげん長屋つれづれ帖13／金子成人／913カ
▽付添い屋・六平太１／龍の巻／金子成人／913カ
▽付添い屋・六平太２／虎の巻／金子成人／913カ
▽撫子こがし／花暦居酒屋ぜんや９／坂井希久子／913サ
▽なずな蕎麦／花暦居酒屋ぜんや10／坂井希久子／913サ
▽志記２／瑠璃と玻璃／髙田郁／913タ
▽おまあ推理帖／諸田玲子／913モ
▽深川かたぎ／たすけ鍼４／山本一力／913ヤ

●ミステリー・サスペンスなど
▽残火／辻堂ゆめ／913ツ
▽暗殺の交響曲／御子柴礼司７／中山七里／913ナ
▽刑事葛城正義の銃弾／中山七里／913ナ
▽沈黙の患者／南杏子／913ミ
▽楽園／夕木春央／913ユ

●そのほかの小説など
▽朝焼けキッチンカー／秋川滝美／913ア
▽アルゴリズムの査証／海堂尊／913カ
▽安恒（あんこう）／今野敏／913コ
▽春までのセンセイ／早見和真／913ハ
▽ギャルにひかれて寺マルシェ／宮島未奈／913ミ

●コミックエッセイ
▽帰りに牛乳買ってきて／女ふたり暮らし、ただいま20年目。／はらだ有彩／726ハ

■警察署コーナー



●闇バイトで人生を棒にふらないために

10代の皆様への注意喚起です。

SNSで「高額案件」、「即日入金」などと投稿し、応募した人に「シグナル」や「テレグラム」などのアプリで連絡し、強盗等の凶悪な犯罪をさせる行為が横行しています。こうした誘いは「犯罪実行者の募集」です。

海外で儲かる仕事に誘われ、海外渡航した結果、犯罪に加担させられる事案が発生しており、脅迫、監禁されることもあります。

怪しい仕事には安易に応募しないでください。

◎被害にあったとき、困ったときの相談窓口

▽青森少年サポートセンター（新町センター）
☎0120-58-7867

▽少年サポートメール
youngmail-587867@extra.ocn.ne.jp
※電話：月～金　8時30分～17時15分（祝日、年末年始を除く）メール：24時間受信、回答は2～3日後（土、日、祝日、年末年始を除く）

▽三戸警察署
☎22-1135

▼三戸警察署田子警察官駐在所
☎32-3109

■消防署コーナー



●11月9日は「119番の日」

11月9日は「119番の日」です。緊急時には119番へダイヤルすることで、消防車や救急車を呼ぶことができます。「火事」「救急」「救助」等のとき、「あわてず、安全な場所から正確に」通報することが、人命や財産を守る決め手になります。

◎119番のかけ方のポイント！

必ず自分の安全を確認してから通報し、係員が聞いたことに落ち着いて答えてください。

▽火災の場合
①燃えているものは？②場所（住所または目標となる建物）は？③けが人、逃げ遅れは？

▽救急、救助の場合
①事故か、急病人か②場所（住所または目標となる建物）は？③傷病者の容態（性別、年齢、意識状況等）、人数、状況は？

※質問内容は一例です。係員の質問に簡潔に答えてください。また、分からないことは分からないと答えていただいて問題ありません。

▼三戸消防署　田子分署
☎32-3104

11月の主な保健・介護予防事業予定表

1（日）	**介護職員初任者研修（第9回）**（せせらぎの郷）午前9:45～午後5:05
	献血（中央公民館）午前9:00～午後3:00
2（月）	**特定健診結果説明会**（せせらぎの郷）午前9:30～11:30、午後1:30～3:30
4（水）	**乳児健診**（せせらぎの郷）午後1:00～3:30
5（木）	**特定健診・がん検診**（中央公民館）午前7:30～9:00
6（金）	**生きがい倶楽部**（上郷公民館）午前10:00～午後2:30
8（日）	**介護職員初任者研修（第10回）**（せせらぎの郷）午前9:45～午後5:05
10（火）	**生きがい倶楽部**（老人福祉センター）午前10:00～午後2:30
11（水）	**予防接種**（せせらぎの郷）午後1:00～3:00
	たっこオレンジカフェ（みろく館）午前10:00～11:30
12（木）	**特定健診・がん検診**（中央公民館）午前7:30～9:00
13（金）	**生きがい倶楽部**（上郷公民館）午前10:00～午後2:30
	特定健診・がん検診（中央公民館）午前7:30～9:00
15（日）	**介護職員初任者研修（第11回）**（せせらぎの郷）午前9:45～午後5:05
17（火）	**生きがい倶楽部**（老人福祉センター）午前10:00～午後2:30
18（水）	**こども健診**（せせらぎの郷）午後1:00～3:30
20（金）	**生きがい倶楽部**（上郷公民館）午前10:00～午後2:30
22（日）	**介護職員初任者研修（第12回）**（せせらぎの郷）午前9:45～午後5:05
24（火）	**生きがい倶楽部**（老人福祉センター）午前10:00～午後2:30
	八戸若者サポートステーション無料出張相談会（せせらぎの郷）午後2:00～4:00
25（水）	**予防接種**（せせらぎの郷）午後1:00～3:00
	特定健診・がん検診（中央公民館）午前7:30～9:00
26（木）	**特定健診・がん検診**（中央公民館）午前7:30～9:00
27（金）	**生きがい倶楽部**（上郷公民館）午前10:00～午後2:30
	特定健診・がん検診（中央公民館）午前7:30～9:00
29（日）	**介護職員初任者研修（第13回）**（せせらぎの郷）午前9:45～午後5:05
30（月）	**特定健診結果説明会**（上郷公民館）午前9:30～11:30、午後2:00～3:30

心の相談窓口　役場地域包括支援課 ☎20-7100

町の人口

令和8年9月30日現在

世帯数／2029（－8）
人口／4487（－17）
男／2164（－7）
女／2323（－10）
（　）内は前月比です

結婚

●櫻川瀬那（西舘野）
　豊澤奈那（むつ市）

お悔やみ

●矢守惠子（86歳）矢田郎
●宮永君男（86歳）上相米
●加藤信一（85歳）中本町
●戸田廣孝（80歳）衣更
●長畝とよ（100歳）池振
●清水田良實（86歳）遠瀬

※（　）内は享年、（　）のあとは行政区です

学校の話題　田子幼稚園

●みんなで楽しむ秋の一日

9月25日。田子幼稚園では、「お月見会・保育参観日」を開催しました。過ごしやすい日で、親子の笑顔が輝く一日となりました。当日の様子をご紹介します。

▽親子で楽しい製作活動

イベントのスタートは親子での製作活動。5歳児4歳児は手作りパチンコ台作りに挑戦しました。子どもと保護者で協力しながら、釘をカナヅチでトントン、トントン、うまくいかないときもありましたが、笑顔がこぼれる瞬間がたくさんありました。3歳児はペン立てにモコモコシール等で装飾をし、かわいいペン立てを作りました。

▽図書館見学

製作活動のあとは図書館に移動し、図書館見学を行いました。職員の方から図書館の使い方や役割、本の楽しさについてのお話を聞き、子どもたちは興味津々。本の貸し出しの仕組みも学びながら、最後は親子で好きな絵本等を探し借りてきました。絵本の読み聞かせを通して親子のふれあいを楽しんでほしいと思います。





▽秋の自然を満喫！栗拾い

図書館見学のあとは、栗拾いを楽しみました。近所の方のご厚意で毎年秋を感じる体験をさせてもらっています。今年は親子でチャレンジ。たくさん栗が落ちていて、みんなで収穫の喜びを味わいました。

▽お月見会

イベントの締めくくりはお月見会です。子どもたちが練習の成果を発揮し、かわいい踊りや、演奏を元気いっぱい発表しました。親子クッキングもしました。みんなでおいしいうどんや果物等をいただき、温かい雰囲気の中で過ごすことができました。

いつも地域の方からたくさんの応援をしていただいています。笑顔がたくさん生まれる時間となりましたことを感謝申し上げます。親子の交流を楽しむこのような行事を通じて、子どもたちが豊かな心を育んでいくことを願っています。

（原稿・画像提供　田子幼稚園）



陶芸作品

陶芸クラブ 陶寿延（代表　長澤静子）

陶芸

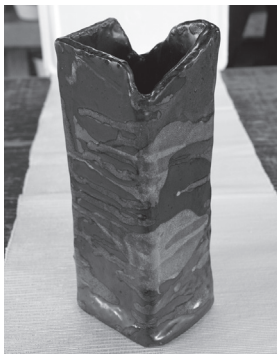
陶芸にチャレンジしてみませんか？　毎週火曜日・水曜日に活動しています。興味のある方は、役場住民課（☎20-7119）までご連絡ください。



「抹茶碗」

作者：長澤静子

オリジナル抹茶碗を作り、お点前などたのしまれてはいかがでしょう!!



「花びん」

作者：清水京子

やや大きめの花びんです。
上ぐすりをかけるのに少し工夫しました。

TCV（田子町ケーブルテレビジョン）からのお知らせ

◎**サポートセンター**（月曜～金曜　午前9時～午後5時）
☎0120－557－759（祝日を除く）
加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設などの際にご連絡ください。
◎**故障受付**（24時間）　☎0120－262－750
テレビが映らない、などの故障時にご連絡ください。

広報たっこ2026年11月号（令和8年10月21日発行）通算第804号
発行・編集＝田子町　青森県三戸郡田子町大字田子字大神堂平81
電話 0179-32-3111（代表）FAX 0179-32-4294
ホームページ https://www.town.takko.lg.jp/　メールアドレス takko-info@town.takko.lg.jp［制作印刷］有限会社 赤坂コピーライツシム

地域のつながり発見！

サロン紹介シリーズ

～話して(^o^)　笑って(^_^)　つながって(^^)～

⑦ 道地石亀サロン

サロンではこんなことをしています！

脳トレや室内でできるスポーツ（ボッチャの他、ペタンク、モルックなど男女問わず誰でもできるスポーツ）を楽しんでいます。9月は、自治会チャレンジも兼ねて実施しました。



みんな相談しながら取り組みます。



ミラクルショットで大盛り上がり！！



参加者全員で集合写真を撮影しました。



優勝グループには、優勝カップの贈呈があります。3月には最多出場者・最多優勝者に景品等贈呈します。

サロン情報

- 開催頻度：月1回（第3日曜日）
- 時間：10～12時
- 場所：石亀地区研修センター
- 参加費：200円
- 申込方法：サロン担当者に申込み
- 参加者：15名程度

サロン担当者から

サロン参加者は、身体機能を維持している方が多いです。90代の方も参加しています。

知らないうちに笑顔になり、自然と体も動かせるのも魅力のひとつです。

ぜひお気軽にご参加ください。



あなたの地域や仲間同士でサロンを開催してみませんか？

担当：せせらぎの郷内　役場地域包括支援課☎20－7100　田子町社会福祉協議会☎32－4045

はじめてのハッピーバースディ

令和7年10月に生まれた満1歳のお友だちです。



●富倉擢人（たくと）ちゃん
R7.10.7
（川向・男の子）
お誕生日おめでとう♡お姉ちゃんと一緒にたくさん遊んで、元気にたくましく育ってね♡



●山﨑沙咲（さえ）ちゃん
R7.10.31
（下田子・女の子）
さえのにこにこ笑顔でいつも癒されているよ！ねえねとにいにと一緒にいっぱい遊ぼうね♡